

道銀SDGs私募債発行企業のご案内



ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、以下とおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社ビックボイス 第1回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	3千万円
発行日	2025年3月31日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	公益財団法人 北海道環境財団 北海道の豊かな自然環境を守り未来に繋げるため、地域や事業者と連携してSDGsの普及、地球温暖化防止活動の推進、子供たちへの環境教育の実施等、環境保全活動の促進や支援に取り組んでいます。
発行企業概要	
企業名	株式会社ビックボイス
設立・創業	2012年10月
所在地	東京都町田市中町1丁目4番2号
代表者	代表取締役 佐々木 治郎
資本金	1千万円
業種	ソフトウェア開発
ホームページ	https://boisb.com
事業内容・SDGs取り組み等	Web系システムの受託開発、DX診断、アプリケーション開発等を行っている企業です。 今般、本私募債の趣旨にご賛同いただき、SDGsへの取り組みの一環として、北海道環境財団への寄付を指定されました。
企業からのメッセージ	「ベンチャースピリットで地域、日本の未来を切り開く」ことを掲げ、お客様の新しい価値(value)を高品質なプレゼンス(presence)で高め、お客様とともに地域経済の発展に貢献していきます。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

